

第5期 令和2年度 新宿区多文化共生まちづくり会議 第1回全体会 議事概要

日 時 令和2年10月28日（水）10:00～12:00

場 所 区役所本庁舎5階 大会議室

出席委員 毛受委員、稲葉委員、小林委員、郭委員、長谷部委員、岡田委員、松田委員、申委員、李（香）委員、金（勲）委員、ブサン委員、奥田委員、センブ委員、ドゥラ委員、朴委員、江副委員、金（朋）委員、盛委員、安藤委員、陳委員、タイン委員、原田委員、本多委員、山口委員、守重委員、伊藤委員、國谷委員、井上委員、内田委員 29名

欠席委員 パトリック委員、鈴木委員、金子委員 3名

1 開会

2 委員委嘱

3 新宿区長挨拶

4 議事

（1）会長、副会長の選出

会長に小林委員、副会長に金（勲）委員、伊藤委員が選出された。

（2）委員自己紹介

（3）第5期新宿区多文化共生まちづくり会議について

審議テーマ：「日本人と外国人が共につくる地域社会のあり方」

令和2年(2020年)10月現在、新宿区には、全人口の約10.6%を占める外国人住民（36,357人）が居住しており、在留資格別の割合では「留学」が約25%と最も多く、転出入による「流動性の高さ」と126か国の人々が住む「多様性」が区の特徴である。このように毎年多くの外国人住民が入れ替わる本区において、新たな外国人住民に対する日本語教育や情報提供はどうあるべきか。また、新型コロナウイルス感染症への対応や震災への備え等、生活者としての外国人が地域で直面する問題や課題について、地域社会の連携の中で共に解決していく方策について、部会を設置して審議する。

（4）その他

教育委員会から外国籍の子どもへの就学状況アンケート結果について報告と依頼があった。

（5）次回の日程等

事務局から第2回会議の日程（令和3年1月15日）について説明があった。

5 閉会